

# 防災まちづくり 乾隆学区 ニュース

令和4(2022)年5月発行

第3号

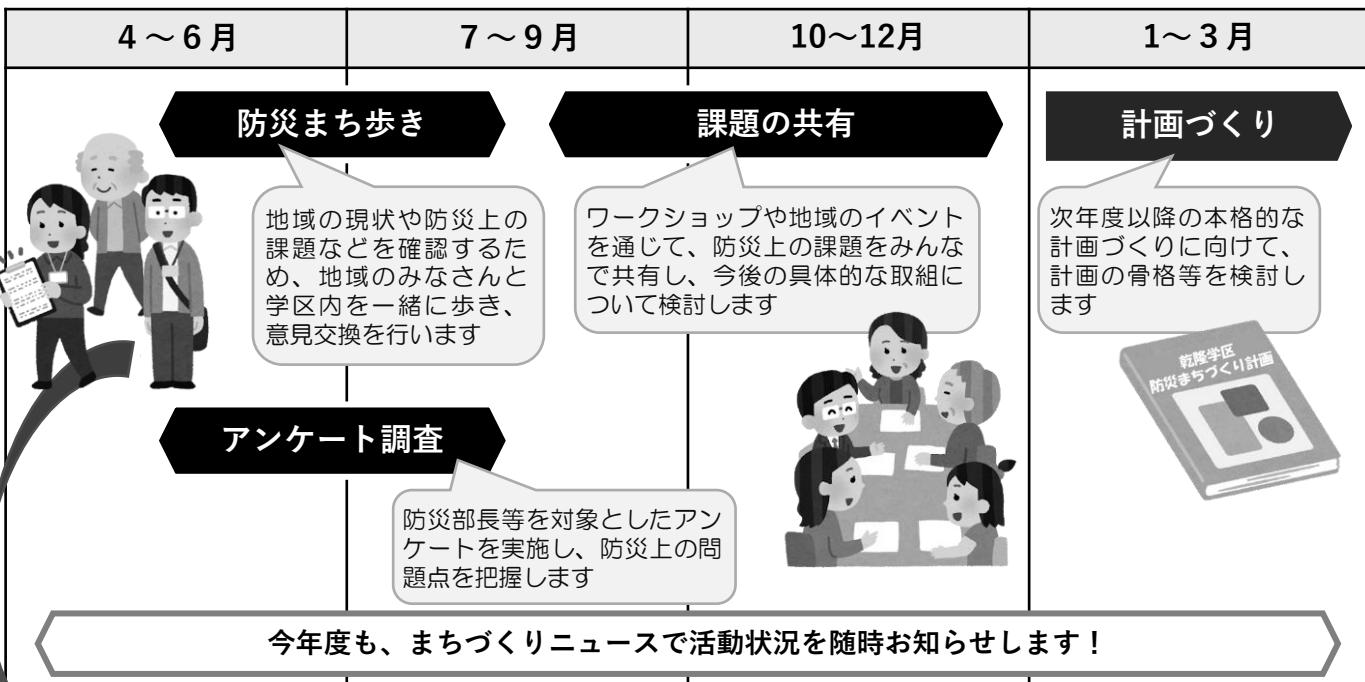
編集・発行：乾隆学区自主防災会



## 『防災まちづくり』を本格的に進めます！

乾隆学区では、昨年度より京都市・専門家にも協力していただき、「防災まちづくり」の取組が始まりました。昨年度は、役員等による他学区事例見学、防災部長を対象とした研修会、地域の皆さんとの防災まち歩き等に取組み、少しずつ地域の防災上の問題点が明らかになってきました。今年度は、防災まち歩きに加えアンケート調査を実施し、学区の現状・問題点をより詳しく把握するとともに、ワークショップや地域のイベント等でも、防災上の課題について考える機会を設け、今後の計画づくりにつなげていきたいと考えています。地域の皆さんの積極的な、ご参加、ご協力をお願いします。

### ■今年度の主な取組（予定）



まん延防止等重点措置に伴い延期していました「防災まち歩き」を、次のとおり開催します。詳細は別途配布のチラシにてお知らせします。ぜひご参加ください！

他ブロックからの  
ご参加も大歓迎！



● 日 時：令和4年5月29日（日）9:30～2時間半程度

●集合場所：乾隆会館前

● 対象範囲：第3・5ブロック 歓喜町・西熊町・中猪熊町・大黒町・真倉町・井田町・新猪熊町・新猪熊東町・姥ヶ北町・姥ヶ寺之前町

# 地域全体で防災性向上に向けて取組んでいます！

乾隆学区では、“もしもの前”的活動として防災まちづくりに取組むとともに、“もしも”的な場合も、迅速に防災活動ができ、安全に避難ができるよう、さまざまな活動を行っています。

## 乾隆小学校では、防災機能が整備されています！

乾隆小学校は市指定避難所となっており、災害時に備え、防災機能を付加・強化しています。

### ■防災倉庫が増えました！

この度、(株)SCRENホールディングス様から希望学区へ防災用倉庫の寄贈があり、乾隆小学校に新たに「防災用倉庫」が増設されることになりました。

これまで、乾隆学区自主防災会では、災害時に備え、京都市から配備を受けた「防災機材格納庫」を小学校内に設置していましたが、格納庫内に十分な空きスペースがなく、京都市から配備された避難所運営資機材や備蓄物資等（新型コロナウイルス感染症対策資機材を含む）を保管することができずになりました。

今回の「防災用倉庫」の設置により、必要な資機材をしっかりと保管し、いざという時に迅速に適切に使用できるようになりました。



### ■マンホールトイレの整備が進んでいます！

乾隆小学校では、災害用マンホールトイレの整備が進んでおり、現在、下水道工事が終わりました。今後、マンホールトイレ上屋及び便座等の配付を受けて、使用可能となります。完成しましたら、防災部長さん、防災委員さんを対象とした設置訓練を計画しますので、別途、お知らせします。ぜひ、ご参加ください。



## 乾隆会館・乾隆消防分団器具庫が完成しました！

乾隆小学校に隣接する乾隆会館は、耐震性の問題により建替えを進めていましたが、3月に、無事竣工を迎えました。3月27日には地域の皆さんへのお披露目会を開催し、市長をはじめ、上京区長、上京消防署長その他の方々にもお越しいただきました。

乾隆会館は、地域の活動・交流の場として、さまざまな取組に利用できるほか、乾隆消防分団の器具庫を併設し、地域の重要な防災拠点となります。

